

稲作管理情報

斑点米カメムシ類の防除について

海部管内の圃場で斑点米カメムシ類の発生が確認されています。カメムシは米の収量・品質の低下を招くため、除草及び薬剤散布による防除をお願いします。

◆防除方法◆

1 除草

斑点米カメムシ類は畦畔に生えているイネ科雑草を餌として増殖するため、出穂2～3週間前までに除草を行ってください。ただし、出穂直前の除草はカメムシを水田内に追い込むことになるため注意してください。

2 薬剤散布

出穂期に薬剤の効果が見れるよう防除を実施します。その後も斑点米カメムシ類の発生が多い場合は、1回目の防除から1週間後を目安に更に防除を行ってください。使用する薬剤によって効果が発現する時期や残効が異なるため注意してください。

近年イネカメムシによる被害が増加しています。イネカメムシは出穂直後の穂を加害するため、多発すると著しく減収します。出穂期に防除を実施することが重要です。

参考1 出穂期の目安

品 種	移 植 日	出 穂 期	成 熟 期
あきたこまち	4月10日	7月1日	8月4日
	4月20日	7月8日	8月10日
コシヒカリ	4月10日	7月10日	8月12日
	4月20日	7月17日	8月18日
	4月30日	7月23日	8月24日
	5月10日	7月27日	8月28日
あさひの夢 [※]	5月10日	8月9日	9月17日
	5月20日	8月13日	9月20日
	5月30日	8月18日	9月26日
あいちのかおり SBL	5月10日	8月17日	9月25日
	5月20日	8月20日	9月29日
	5月30日	8月25日	10月6日
	6月10日	8月29日	10月11日

AgriLookの生育予測に基づく予測値（6月17日）。AgriLookはJAグループ愛知、愛知県農業総合試験場、名古屋大学が共同開発した水稲作向けの生育予測システムです。

※「あさひの夢」はAgriLookの「愛知135号」出穂予測をもとに算出

◆農薬の使用に当たっては、有効年月以内の農薬を、ラベルの記載に従って使用してください。◆

海部農林水産事務所農業改良普及課

参考2 斑点米カメムシ類に対する主な防除薬剤

農薬の名称	使用時期	本剤の使用回数
キラップフロアブル	収穫 14 日前まで	2 回以内
キラップ粒剤	収穫 14 日前まで	2 回以内

2022 年 6 月 17 日登録反映

参考3 主なカメムシ



イネカメムシ



ミナミアオカメムシ



ホソハリカメム



クモヘリカメムシ

◆農薬の使用に当たっては、有効年月以内の農薬を、ラベルの記載に従って使用してください。◆

海部農林水産事務所農業改良普及課